

公表

第63回 技能五輪全国大会「建具」職種 競技課題

次の競技時間、注意事項及び支給材料にしたがって、課題図に示す建具を製作しなさい。

1 競技時間 標準時間 12時間 (製図時間も含む)

2 仕様

- ① 図面板 (シナ合板4ミリ) の表の面に製図課題を原寸で正確かつ綺麗、明瞭に鉛筆またはシャープペンシルにて描き製作を始める。隠れ線の破線は3ミリ程度で一定の間隔で書くこと。(注) 原寸図には余分な線・数字は書き入れないこと。汚さないこと。
- ② 左右縦框と下桟接合は2枚ホゾ、他接合は一枚ホゾとする。
- ③ 上桟と右縦框は5枚継ぎ。
- ④ 上桟と左縦框は前留め通しホゾとする。
- ⑤ 面は45度角面・腰型加工とする。こしかた(ぶしょうかた)は持参して使用しても良い。
- ⑥ 上R桟と上桟接合は蛇口加工とする。
- ⑦ 足の蟻加工の角度の指定は無い。各自持参のトリマー蟻ビットの角度で良い。足と本体は接着剤を使用しないこと。
- ⑧ 右縦框・下桟は2枚通しホゾくさび締め、左縦框と下桟は2枚止めホゾとし左右共に島を残す。クサビは切り落とし材で各自製作。
- ⑨ 裏側はパテ欠きとする。トリマー・ルーターを使用しても良い。
- ⑩ 右上部分と左下部分にMD F羽目板の組み込み。
- ⑪ 羽目板 (MD F) 小穴は6ミリ溝を突き、組み込む。(トリマー横溝ビット使用可) 羽目板の裏側框周りのパテ欠きはしない。
- ⑫ 角面加工はトリマービット加工・角面鉋どちらでも良い。
- ⑬ 接着剤は支給されたものを使うこと。接着剤の持ち込みは不可とする。
- ⑭ スライド丸鋸での仕口加工は可。但し、原寸寸法決めされた治具、しるし等の加工済の当定規、治具の持ち込みは不可とする。
- ⑮ 10月17日開会式にて公表競技課題から40%以上変更した当日公表課題を提示します。